

作成日 2025 年 11 月 20 日
(最終更新日 年 月 日)

「情報公開文書」 (Web ページ掲載用)

受付番号 : 2026-1-016

課題名 : てんかん患者への心理社会的支援の必要性に関する探索的研究

1. 研究の対象

- 2021 年 12 月-2022 年 2 月に「てんかん心理職育成部会アンケートについて(施設長向け)」にご回答頂いたてんかんセンター長
- 2022 年 10 月～12 月に「てんかん心理職育成部会アンケートについて(心理職向け)」にご回答頂いた心理職

2. 研究期間

2026年1月(研究実施許可日)～2028年3月

3. 試料・情報の利用及び提供を開始する予定日

当機関で試料・情報の利用を開始する予定日及び外部への提供を開始する予定日は以下の通りです。

利用開始予定日 : 2026 年 1 月 10 日

提供開始予定日 : 2026 年 1 月 10 日

4. 研究目的

この研究は、てんかんのある方がより安心して生活できるように、心理職の関わりがどのように役立つのかを調べることを目的としています。

日本の医療現場で行われている心理的・社会的な支援の現状を明らかにし、今後のより良い支援のあり方を検討します。

5. 研究方法

本研究は、てんかんの診療において、心理士(心理職)の関わりがどのように行われているかを多面的に明らかにするために行う調査研究(観察研究)です。診療や治療の一環として行うものではなく、研究のためのアンケート調査のみを実施します。

研究は3つの段階(フェーズ)に分けて行います。

【フェーズ1: 医療者(施設長)への調査】

- 対象**: 日本てんかん学会が認定する「てんかんセンター」に所属するセンター長(医師)
- 方法**: インターネット上の質問フォーム(Google フォーム等)を用いた Web アンケート(選択式+自由記述)
- 実施時期**: 2026 年 1 月頃を予定。ただし、2021 年 12 月-2022 年 2 月に実施した調査データも匿名化したうえで二次利用します。すでに取得済みのデータには個人情報を含みません。

【フェーズ2: 心理職への調査】

- 対象**: フェーズ1で対象となった医療機関に勤務する心理職(臨床心理士または公認心理師の資格をもつ者)

- **方法**：インターネット上の質問フォーム（Google フォーム等）を用いた Web アンケート（選択式＋自由記述）
- **実施時期**：2026年1月頃を予定。ただし、2022年10月～12月に実施した調査データも匿名化したうえで二次利用します。すでに取得済みのデータには個人情報はありません。

【フェーズ3：患者への Web アンケート調査】

- **対象**：
 - (A) てんかんの治療を受けている13歳以上の患者
 - (B) アンケートモニターサイトに登録された13歳以上のてんかん患者
- **方法**：
 - (A) Google フォーム等による Web 質問紙（自由記述＋選択式）
 - (B) Web 上での無記名アンケート（調査会社のシステムを使用）
- **実施時期**：
 - (A) 2026年1月～2028年3月
 - (B) 2026年1月～2026年4月

6. 研究に用いる試料・情報の種類

【フェーズ1：医療者（施設長）への調査】

内容：心理職に対する期待、役割、協働体制の現状など

【フェーズ2：心理職への調査】

内容：心理職の実際の業務内容、診療体制、課題、今後の支援の方向性など

【フェーズ3：患者への Web アンケート調査】

内容：心理的状況（QOL、スティグマ、不安、抑うつなど）、心理支援のニーズ

7. 外部への試料・情報の提供

試料・情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、電子的配信（e-mail, web 等）により共同研究機関へ提供します。対応表は作成しません。

8. 研究組織

- 東北大学大学院医学系研究科てんかんスマート医療共同研究講座 小川舞美
- 医療法人天仁会天久台病院心理室 岸本百合
- 鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児科学 丸山慎介
- 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター心理発達支援室 笠井良修
- 国立精神・神経医療研究センター病院 精神リハビリテーション部臨床心理部 梅垣弥生
- 埼玉県立病院機構埼玉県立小児医療センター保健発達部 成田有里
- 東京大学医学部附属病院精神神経科 岡村由美子
- 長崎純心大学人文学部地域包括支援学科 足立耕平

9. 利益相反（企業等との利害関係）について

研究は、全国てんかんセンター協議会（JEPICA）教育推進委員会心理職育成部会の研究費および科学研究費補助金（研究代表者：小川）の一部を使用して実施します。

これらの研究費は、研究の企画・実施・解析・結果の公表などに対して影響を及ぼすものではありません。

研究責任者および分担者を含む研究者全員において、本研究に関連する経済的またはその他の利益相反はありません。利益相反の有無については、各研究者の所属機関において適切に管理されています。

10. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者もしくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者に不利益が生じることはありません。

当機関における照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

担当者の所属・氏名：

全国てんかんセンター協議会 教育推進委員会心理職育成部会

(東北大学大学院医学系研究科 てんかんスマート医療共同研究講座) 小川舞美

住所：仙台市青葉区星陵町 2-1

連絡先：022-717-7343

maimi.ogawa.a7@tohoku.ac.jp

当機関の研究責任者：東北大学大学院医学系研究科 小川舞美

研究代表者：東北大学大学院医学系研究科 小川舞美

◆個人情報の開示等に関する手続

本学が保有する個人情報のうち、本人の情報について、開示、訂正及び利用停止を請求することができます。

保有個人情報とは、本学の役員又は職員が職務上作成し、又は取得した個人情報です。

- 1) 診療情報に関する保有個人情報については、東北大学病院事務部医事課が相談窓口となります。詳しくは、下記ホームページ「配布物 患者さまの個人情報に関するお知らせ」をご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学病院個人情報保護方針】

<http://www.hosp.tohoku.ac.jp/privacy.html>

- 2) 1)以外の保有する個人情報については、所定の請求用紙に必要事項を記入し情報公開室受付窓口に提出するか又は郵送願います。詳しくは請求手続きのホームページをご覧ください。（※手数料が必要です。）

【東北大学情報公開室】<http://www.bureau.tohoku.ac.jp/kokai/disclosure/index.html>

※注意事項

以下に該当する場合には全部若しくは一部についてお応えできないことがあります。

- ① 研究対象者等又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
- ② 研究機関の研究業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
- ③ 法令に違反することとなる場合